

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

No.	58	—	2	事務事業名	企画展・教室開催事業	細事務事業名	企画展・教室開催事業	公的関与	8	シート作成日	平成30年6月27日							
課名	生涯学習		グループ	文化財	担当課長名		伊藤隆彦	シート作成者名		伊藤隆彦								
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託								
	<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等								
総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ				実施計画		事業の開始・終了										
	施策項目	文化芸術の振興				<input type="radio"/> 1 該当		年度 ~ 平成		年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし								
	主要施策	歴史民俗資料館の有効活用				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等										
個別計画																		
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)													
	資料館への来館者				企画展及び教室の開催により、弥富市の歴史や文化、人物、産業等への理解を深め、市のPRを行います。													
事業の内容	企画展年2回開催 1 生誕150年服部擔風展 2 昔のくらし展																	
成果指標	①	指標名	企画展開催期間中の1日当たりの入館者数						②	指標名								
		指標設定の考え方	入館者増を目指します。							単位	人	指標設定の考え方						
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度		目標平成 30 年度								
		実績	65	実績	23.1	目標	※	目標		25	実績		実績		目標	※	目標	
		目標	20	目標	20	目標	※	目標			目標		目標	※	目標			
予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	歴史民俗資料館費				
直接事業費			平成 28 年度決算額				平成 29 年度決算額				平成 30 年度予算額							
	国・県支出金			千円				千円				千円						
	地方債			千円				千円				千円						
	その他特定財源			千円				千円				千円						
	一般財源			260 千円				290 千円				340 千円						
	計(A)			260 千円				290 千円				340 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費		0.822 人				0.439 人				0.522 人							
			5,672 千円				3,029 千円				3,602 千円							
	臨時職員工数・経費		人 0 千円				人 0 千円				人 0 千円							
全体事業費(A+B)				5,932 千円				3,319 千円				3,942 千円						

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価		
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	常設展示だけではリピーターや新規の利用者増は困難で、期間限定の企画展は重要です。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	常設展ではできない収蔵品の公開が、リピーターや新規の来館者の獲得に有効です。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	さらなる資料の収集、調査研究に努め、企画展の充実を図ります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/> あまり上がっていない	<input type="radio"/> あまり上がっていない					
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/> 十分達成している	<input type="radio"/> 十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	他館の事例を参考にするなど改善の余地があります。	<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ		<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ		<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	3	2	B	4	4	3	2	B
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	PR方法の見直し、入館者の年齢層に偏りがあることから幅広い分野での事業展開が必要です。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)				
課題解決のための改善計画	ホームページやツイッターなどを活用し、幅広い年齢層に対し資料館事業の周知を図ります。					市の歴史や文化に対し、様々な面から企画立案し、より多くの市民の方々が来館いただけるような事業の開催及び周知に努める必要があります。					
備考											